

2024年度 生物多様性ユース会議

あいち生物多様性

みらいMEETING

開催結果報告書



WEB <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/shizen/youth-kaigi-r6.html>

本報告書は、WEBサイトからもダウンロードできます。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

愛知県

あいち生物多様性 **みらい** MEETING

開催目的 「あいち生物多様性戦略2030」に基づき、ユース世代を中心とした多様な世代・主体の連携を促進するとともに、生物多様性を切り口にしたSDGsに関する取組を推進すること。

開催日時 2025年3月1日(土) 9:00~17:00

開催概要 愛知県内の生物多様性の問題に取り組む多様なユースの11団体、計30名が集まり、生物多様性の保全活動を体感するバスツアーと、団体の垣根を越えたグループディスカッション等を実施しました。グループディスカッションでは「生物多様性の保全のために県民に普段の生活の中でアクションを起こさせるキッカケとは？」をテーマに5つのグループに分かれてアイデアを出し合い、それぞれの団体の交流を深めました。
また、「あいち生態系ネットワーク協議会」のメンバーにもご参加いただき、様々な視点からアドバイスをいただくことで生物多様性への理解を深めました。

当日のスケジュール

① 生物多様性バスツアー

訪問先・戸田川緑地ってどんなところ？

名古屋市港区の戸田川の両岸に南北約2.5kmにわたり広がる名古屋市南西部で最大規模の公園。様々な野鳥が集まるほか、市民・企業・行政が連携して「なごや西の森づくり」を行い、豊かな森を育てています。

※なごや西の森づくり…苗木を植え、次世代に伝える豊かな森を育てる活動。森の観察会や動植物の調査、クラフト遊びなど様々な活動が行われている。

森や生き物を守る市民団体

「戸田川 みどりの夢くらぶ」の活動を紹介！

森の成り立ちや管理の大切さ、近年問題となっている外来生物など、これまでと現在の森について学びました。

間伐・枝払い体験&ビートルベッドづくり！

森を育てるために大切な間伐・枝払いの体験や、落ち葉を使ってカブトムシの住処となるビートルベッドづくりを行いました。



② 生物多様性みらいミーティング

グループディスカッション&発表！

中日ビルに移動して、あいち生態系ネットワーク協議会の皆さんと一緒に「生物多様性の保全のために県民に普段の生活の中でアクションを起こさせるキッカケとは？」をテーマにディスカッション&発表をしました。



A
チーム

施策タイトル

知らないままで沼る 生物多様性

施策ターゲット

メインターゲット：30～60代(親世代)

サブターゲット：その他の世代

実施内容

① 食品の販売表示の変更

食品のパッケージや売り場のデザインを変更する。

(表示するもの)

- ・関連する生き物の写真やイラスト
- ・フードマイレージ…輸送距離 × 量
- ・バーチャルウォーター…製品を作る時に使う水の量

(表示する場所)

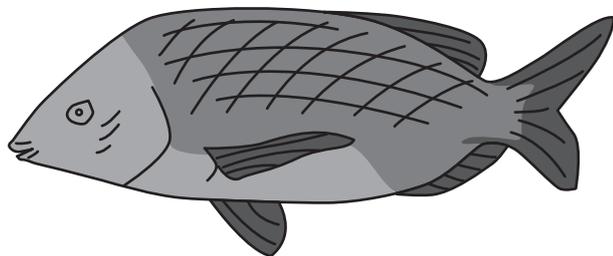
- ・消費者が注目しやすい
割引シールや賞味・消費期限のシール等

② 未利用魚の試食

サイズが規格外である、漁獲量が少なく市場に出回るほど獲れないなどの理由で未利用となっている魚の試食を行い、未利用魚について関心を持っていただく。

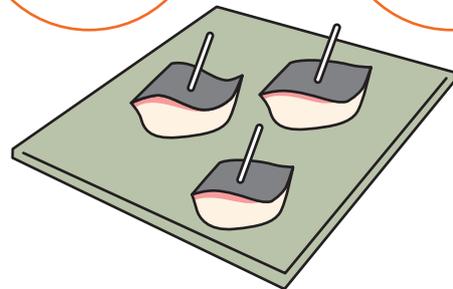
(例)クロダイ

アサリ、のり、牡蠣などを食べる食害魚



フォト
ジェニックな
売り場

かわいい
好きになる
ラベル
デザイン



想定効果

- 環境保全につながる買い物が日常的にできる。

Member

Ambiente

GAIA

愛知県立一宮高等学校生物部

サンパウロ州交流事業 愛知ユースチーム

人間環境大学 環境クラブ 参画と資格

藤前干潟ユース

T・海部野川

NPO法人 愛猫

<ファシリテーター>

ビオトープ・ネットワーク中部

今井 彩月

臼井 大晴

山崎 日葵

柳原 琢馬

村越 麗舞

岸 晃大

石黒 隼三

鈴木 康弘

長谷川 明子



B
チーム

施策タイトル

感動から生物多様性へ

～動植物との触れあいから未来を担うリーダーへ～

施策ターゲット

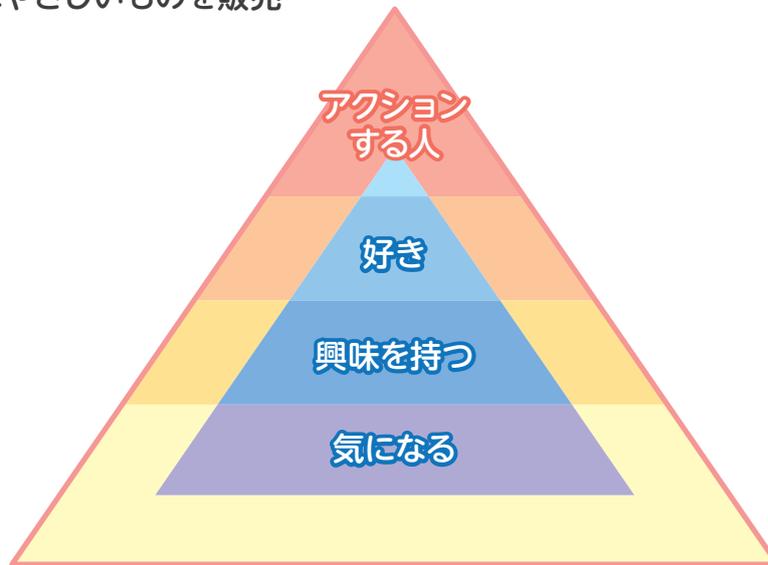
メインターゲット：子ども(幼稚園・小学生)

サブターゲット：親

実施内容

動植物園・水族館で、子どもや親が生き物に興味をもってもらう施策の実施

- 時期：年中を通して(特に長期休暇)
- 場所：愛知県内の動植物園・水族館
- 実施内容：①エサやりを通じた推し活…動物の成長を体感
②来場回数をカウントするスタンプカードで特別な動画やエサやり無料券進呈
③生物多様性に関するマンガをプレゼント
④環境にやさしいものを販売



想定効果

- ☑ 体験・経験を通じて、好き・興味・感動を得てもらう。
- ☑ 習慣的に触れる機会があれば、将来的に生物多様性保全活動への参加につながる。

Member

Ambiente
愛知県立一宮高等学校生物部
命をつなぐPROJECT学生実行委員会
サンパウロ州交流事業 愛知ユースチーム
人間環境大学 環境クラブ 参画と資格
森の子
NPO法人日本エコロジスト支援協会
ソニーグローバルマニュファクチャリング(株)
<ファシリテーター>
一般社団法人アスバシ

北川 大慈
寺西 香菜
坂田 ななみ
水野 棕太
鈴木 健史
二橋 洋輔
大東 憲二
清水 ひかる

小柳 真哉





施策タイトル

ポイチチャレンジ ～君は週末に何したい?～ (ポイントあいち)

施策ターゲット

メインターゲット：大人(親世代)

サブターゲット：子ども

実施内容

「県民の日」や「家庭の日」など愛知県の祝日に向け、日常生活の中で取組を行う

(日常生活)

- エコラベル、特産品などの購入や花を育てる等の保全活動でポイントを得る
 - ・ 貢献度に合わせてポイントに差をつける
 - ・ ポイントに有効期限をつけてゲーム性UP



(愛知県の祝日)

- 公共の施設が無料になったり、普段は入れないエリアに入れるなどの体験ができる
- お得に買い物ができる、生物多様性に関連させたイベントの実施



想定効果

- ☑ 日頃の取組を踏まえ、祝日に出掛けることで、家庭内での会話が増えたり、親子での学びにつなげる。
- ☑ お金だけでなく、参加しないと得られない経験を得る。

Member

Ambiente

GAIA

愛知淑徳大学 こめ☆こめくらぶ
命をつなぐPROJECT学生実行委員会

名古屋商科大学 SDGsサークル

人間環境大学 環境クラブ 参画と資格

西三河NW協議会

トヨタ車体(株) プラント環境生技部環境推進室
<ファシリテーター>

「SDGsコミュニティ」理事

近藤 那海

岩井 優汰

米山 朝陽

松浦 心菜

伊藤 倭吹

國枝 凜

武田 穰

志水 剛

清水 君代



“なんか好き,,をもう1歩先へ

メインターゲット：子ども

サブターゲット：親

実施内容

生物への興味をもう1歩先へと進める体験機会の創出

(場所)

- 学校の敷地内、大型ショッピングモール、避難場所になっているような公共の公園

(内容)

- ターゲットの暮らしに密接した場所に、田、畑、林などの自然体験や農業体験ができる場所を併設
- 森などの自然に触れる機会の少ない一般の人が興味を持つ機会を増やす
- 親子で参加することで、子どもと親が学びを深め、家庭内のコミュニケーションにもつながる

“なんか好き”



想定効果

- ☑ “自然,, “生態系,,を感じ、興味をもってもらおうキッカケづくりを行い、保全活動につなげる。

Member

Ambiente

GAIA

愛知淑徳大学 こめ☆こめくらぶ

木曽三川流域エコネット応援団

サンパウロ州交流事業 愛知ユースチーム

(一社)パブリックワークス犬山市アメニティ協会

新城設楽NW協議会

東三河NW協議会

<ファシリテーター>

フィットラボ 代表/環境カウンセラー

石田 陽向子

三宅 悠太

八杉 陽香

南 智大

指田 康佑

林 進

清水 良文

瀧崎 吉伸

松本 イズミ





施策タイトル

学校生活内に潜むきっかけ

施策案 ①

施策ターゲット

メインターゲット：大学生、高校生、親子

実施内容

総合的な学習の授業で推し生き物
(=人に勧めることを意識した好きな生き物)を見つけよう！

①探す・調べる(キッカケづくり)

- ・テーマの提示や特徴、生き物の歴史や人との関わり
- ・1日の中で生物多様性を感じさせる
通学中/学校敷地内/Instagramリール

②発表

- ・相互評価を行う

③周知

- ・今月の生き物チラシなどを配布



想定効果

1日の中で生物多様性について考える
タイミングがあり、授業で知った生き物
を探しに行きたくなる。

施策案 ②

施策ターゲット

メインターゲット：高校生

実施内容

カードゲーム風アプリで生物多様性への
興味を引く！

- 施策時期：昼食時
- 施策場所：購買
- 利用する媒体：スマホアプリ、Webサイト
- 機能：①商品のQRコードを読み取る
②生き物に関する内容を表示
③コレクション(⇒値引きなども)
+フレンド機能(ログイン促進、
スタミナ・コインを送る、
友達の成果を見る等)

レア度(絶滅危惧種のレベル)

生き物・保全活動



イラスト・写真

紹介文・URL

商品に関連していたり
学校の近くにいるもの
イベント(学祭・クリスマス)に
合わせたものなど



想定効果

購買は生き物に興味のない生徒も利用
するので、興味を持つきっかけになる。

Member

Ambiente

GAIA

愛知淑徳大学 こめ☆こめくらぶ

木曽三川流域エコネット応援団

サンパウロ州交流事業 愛知ユースチーム

藤前干潟ユース

名古屋商科大学 SDGsサークル

尾張西部NW協議会

NPO法人 愛猫

<ファシリテーター>

愛知淑徳大学 CCC

恩田 真由

永井 隼人

松原 一花

袴田 将仁

小幡 花音

加藤 翔太

鈴木 亮紀

鷺見 哲也

今中 健夫

秋田 有加里



参加した ユース団体

GAIA

私たちGAIAは、愛知県全域を対象に「生物多様性保全」に取り組む団体です。大学生を中心に、中学生～社会人が参加しています。愛知県内の9つの生態系ネットワーク協議会の活動に参加し、生物多様性保全の現状や今後の課題、重要性を学び、得た情報をSNSなどで発信しています。



愛知淑徳大学 こめ☆こめくらぶ

『こめ☆こめくらぶ』は愛知淑徳大学CCC(コミュニティ・コラボレーションセンター)の学生団体の1つです。「年間を通してのお米づくり」と「学んだことを学童やイベントなどで子どもたちに伝える活動」をしています。これからも「多世代交流」や「地域のつながり」を大切に活動していきます!



木曾三川流域エコネット応援団

木曾三川流域における生態系ネットワーク形成に「取り組む・参加する・協力する・賛同する」地域の皆さんをつなげる取組を行っています。



名古屋商科大学 SDGsサークル

私たちは「人とのつながり」を重視してさまざまな活動に取り組んでいます。今年も地域の川での自然体験活動やお祭りでのアップサイクル普及活動、ペットボトルキャップの回収活動を通して地域に貢献できるように取り組んでいます!



藤前干潟ユース

藤前干潟ユースは、藤前干潟で活動する高校生～35歳までを集めたユースグループです。「人と自然 希望で繋ぐ 世界一愛される干潟目指して」をスローガンに、NPO法人藤前干潟を守る会内で2024年4月から立ち上がりました。



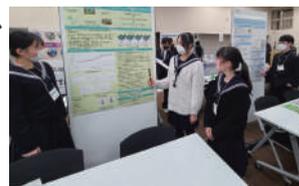
Ambiente

Ambienteは環境保護施設・団体への訪問、調査研究に参加し、団体・施設同士のつながりの仲介役となるために設立しました。愛知県を中心に日本全国を訪問し、現在は70以上の施設・団体と交流を持っています。



愛知県立一宮高等学校 生物部

本部活では、メダカの飼育・観察や堆肥作りを通し、それぞれのテーマを研究してその結果をイベントや大会等で発表しています。また、本部活の活動をより沢山の人の知ってもらうため、InstagramやYouTubeでの情報発信も行っています。



命をつなぐPROJECT

命をつなぐPROJECT学生実行委員会は、知多半島の工業地帯にある「グリーンベルト」で、生物多様性保全活動を行う学生インカレサークルです。企業や行政と協力し、アニマルパスウェイ調査、水辺ビオトープ整備、生き物の棲み家づくりを中心に、自主イベントの企画・運営や情報発信にも取り組んでいます。



サンパウロ州交流事業 愛知ユースチーム

「生物多様性と文化」をテーマにブラジル・サンパウロ州のユース世代の方々とオンライン交流を行いました。蜜蜂や瀬戸焼などについて意見交換を行いました。



人間環境大学 環境クラブ 参画と資格

私たちは、「参画するには知識が支えとなる」という考えのもと活動しています。主な活動は、特定外来種のおオキケンケイグクの駆除と活用を行い、イベントで子供から大人まで幅広い層に発信しています。今後も生物多様性の保全やSDGsの発信を続け、持続可能な活動を目指します!



森の子

「森の子」は、奥三河地域を中心に環境保全活動を行う学生団体です。生物多様性の確保や自然の魅力発信を目的に、植樹・生態調査・自然観察会などを実施。地域住民や行政と連携し、持続可能な環境づくりを目指しています。

